

「サウンディング型市場調査」の結果概要について

1. サウンディング型市場調査の開催概要

(1) 実施経過

本調査は、以下のとおり実施しました。

日付	内容
平成 30 年 10 月 3 日(水)	サウンディング型市場調査の実施について公表
平成 30 年 10 月 3 日(水)～10 月 15 日(月)	事前説明会の参加受付
平成 30 年 10 月 17 日(水)	事前説明会及び現地視察会の実施
平成 30 年 11 月 5 日(月)～11 月 21 日(水)	個別対話の参加受付
平成 30 年 11 月 26 日(月)～11 月 30 日(金)	個別対話の実施

(2) 参加事業者数

本調査には、3 事業者の参加がありました。

2. 個別対話の実施概要

個別対話の実施の概要については、以下のとおりです。

(1) 事業の内容

- ✓ 都市部にありつつも豊かな自然が残された環境は非常に貴重であり、自然環境を最大限に活かした再整備が考えられる。
- ✓ 公民連携により多世代が自然環境やアウトドアを楽しめる場として活用できる。
- ✓ 樹林地を活用した遊具などを導入し、あわせて安全性確保の面から樹林に手を入れることで、樹林自体が良くなる。
- ✓ 管理棟は、公民連携事業として、一体的に整備するのが良い。
- ✓ 事業対象の範囲を公園の一部でなく、全体としたほうが利用の展開が見込まれる。
- ✓ 既存のキャンプ場やバーベキュー場を活用することにより発展させた運営が可能である。
- ✓ 環境管理について公園全体の再整備プランに合わせて検討するのが重要である。
- ✓ 自然観察や自然学習などのイベントが可能である。
- ✓ 自然環境調査の結果や既存調査を踏まえて、保全と利活用の場所を設定することが考えられる。

(2) 施設の運営管理

- ✓ 周辺施設との連携も可能で、地域プロジェクトの活性化等も積極的に取り組むことが考えられる。
- ✓ 地域住民や地域団体等との連携で、共同によるイベント開催や運営が可能である。
- ✓ 地元の人たちと運営すれば、新たな雇用の創出にもつながる。

(3) 事業形態

- ✓ DBO方式（Design-Build-Operate：設計・建設・運営）と設置管理許可（都市公園法第5条）を組み合わせた事業形態が考えられる。
- ✓ 公園の設計・整備・運営と収益施設の設置・運営を一体的に行う事業者・グループの公募が望ましい。

(4) 公募条件

- ✓ 民間側で公園全域の管理・運営を行うことは可能であるが、すべて費用を負担するのは厳しく、行政側による費用負担（委託・指定管理者制度等）についても検討が必要である。
- ✓ 行政側においても、インフラ等の公共性が高い施設整備や、指定管理事業等による管理運営費等の負担も必要になる。

(5) その他

- ✓ 植生管理などの環境管理計画、公園の再整備プラン、管理棟の計画もこのような民間活用とあわせて提案できると良い。
- ✓ 一括整備でリニューアルした方が公園の利用・活性化に繋がると思う。
- ✓ 市の予算や民間が負うリスク等の具体的な提示があれば、明確な提案ができる。